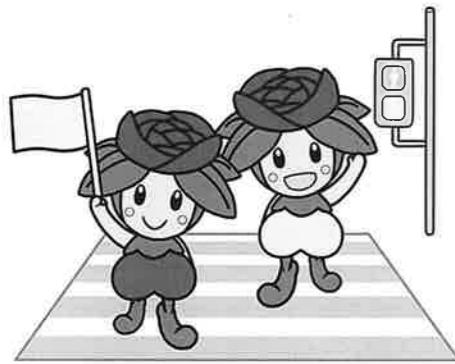


伊奈町

No. 52

# 交通安全母の会だより

## 交通安全は家庭から!



交通安全母の会 会員募集中

### 令和6年 交通安全スローガン

- ◇今日もまた あなたの無事故 待つ家庭
- ◇身につけよう 交通ルールと ヘルメット
- ◇わたるまえ わすれずかくにん みぎひだり

— 交通安全母の会はこんな活動をしています —



### 会員募集 私たちと一緒に活動してみませんか

交通安全母の会では、一緒に活動していただける方を募集しています。交通事故を無くし、みんなが安心して暮らせる安全な街づくりを目指しましょう。

お申込み、お問合せは事務局（町危機管理課）へお願いします。

伊奈町交通安全母の会だより  
<No.52>

令和6年3月27日発行  
毎年1回発行

編集と発行  
伊奈町交通安全母の会  
〒362-8517  
伊奈町中央四丁目355番地

水ぬるむ季節を迎えて新入学（園）児の姿が見られる時期には、多くの危険が潜んでいます。こどもたちの声が響く道筋には、地域・家庭で通学路等の安全を確認して、交通事故にあわないよう、もう一度ご家族で話しあつて、交通安全について理解を深めましょう。これからも交通安全母の会は、こども達・お年寄りをはじめ皆様が交通事故に遭わないように、様々な視点から交通安全について呼びかけを行つて参りたいと考えておりますので、ご協力の程お願ひいたします。

# 自転車の事故に注意しましょう。

### ①自転車安全利用五則を守りましょう！

自転車に乗る前には必ず安全点検を行い、整備不良による交通事故を防ぎ、交通事故に遭わない・起こさないようにしましょう。

## ②自転車損害保険等に加入しましょう！

自転車事故を起こしたときのために、自分自身のケガに備えるだけでなく、他人にケガをさせたり、他人の物を壊してしまったことに備え、自転車損害保険等に加入しましょう。

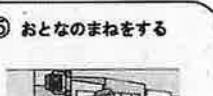
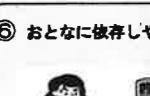
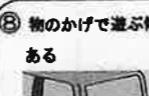
## — 自転車安全利用五則 —

- ①車道が原則、左側を通行歩道は例外、歩行者を優先
  - ②交差点では、信号と一時停止を守って、安全確認
  - ③夜間はライトを点灯
    - ・自分の前方の安全を確認する。
    - ・自分の存在を対向車や歩行者に知らせる。
  - ④飲酒運転は禁止
  - ⑤ヘルメットを着用



## 保護者の方へ

## ★子どもの特性を理解して下さい★

- |   |   |   |  |
|---|---|---|--|
| ① 1つことに注意が向くと<br>周りのものが目にはいらなくな<br>くなる  | ② ものごとを単純にしか<br>理解できない  | ③ そのときどきの気分によ<br>って行動が変わる   | ④ 抽象的なことはだけで<br>はよく理解できない  |
|  |  |  |  |
| ⑤ おとのなまねをする   | ⑥ おとなに従順しやすい  | ⑦ 応用的動作ができない  | ⑧ 物のかげで遊ぶ傾向が<br>ある   |
|  |  |  |  |



花の便りが聞かれる頃となりました。日頃より交通安全につきまして、皆様のご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が感染法上の位置付けが5類に変更され、活動等が徐々に再開されつつある中で、今年度も無事に終えることができました。母の会を代表いたしまして、日ごろからの活動へのご理解とご協力に感謝申し上げます。

令和5年中の埼玉県内的人身交通事故件数は17,002件、前年比426件の増加、死者数は122人、前年比18人の増加となりました。

伊奈町内でも当会と各交通安全団体との協力や連携をはかり交通安全対策に努めた結果、人身交通事故は92件と前年比9件の増加、また交通死亡事故件数が0件という結果になり令和6年3月20日現在「交通死亡事故ゼロ」の日が866日となりました。来年度も引き続き交通安全対策を行い、「交通死亡事故ゼロ」の日を1日でも長く継続出来るように、努めてまいります。さて、皆様は昨年4月から全ての自転車利用者に対する乗車用ヘルメットの着用が努力義務化されたことは、ご存知でしようか。令和5年4月1日に道路交

通法が改正され、「乗車用ヘル

限らず、自転車の安全点検をしていただくようお願ひします。新学期が始まる春、こどもの交通事故が多発しています。横断歩道では、必ず止まり、右と左をよく見て、車が来ていないことを確かめてから渡りましょう。こどもに限らず、歩行者の違反による交通事故も多発しています。信号無視は絶対にダメ！走行する車の直前・直後の横断はやめましょう。

最後に、交通安全母の会は「交通安全は家庭から」を合言葉に、来年度も引き続き活動して参ります。皆様方におかれましても、ご家庭内において交通ルールやマナーについて話し合いい、悲惨な事故を一件でも減らせるようご協力の程、お願ひ申し上げます。

過ごしやすい季節となりました。伊奈町母の会の皆様には、平素から交通事故防止活動に深いご理解と多大なるご協力を受け賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の県内の交通事故情勢をみますと、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に移行した5月以来、交通事故死者数は122人で前年より18人（-17.3パーセント）増加したほか、人身交通事故数、負傷者数、物件交通事故数のすべてにおいて前年より増加するなど厳しい状況であります。伊奈町の昨年の交通事故情勢を見ますと、交通事故の発生はなかつたもの、人身事故、負傷者数、物件事故件数のすべてにおいて増加傾向となつております。

交通事故の特徴をみますと、年齢層別では高齢者の関係する交通事故が全体の約17パーセントを占め、状態別では、「自転車の関係する事故が全体の約23パーセントを占めています。

このような情勢を踏まえ「高齢者の交通事故防止」、「二輪車の交通事故防止」を重点に交通事故抑制対策を推進していく所存であります。

交通事故防止活動は、警察だけでは到底達成できるものではありません。町民一人一人の皆様方が交通事故防止に対する意識高揚が何よりも必要であります。皆様におかれましては交通安全活動の主役として、交通事故防止活動に引き続きご尽力いたります。

A circular portrait of a man in a light-colored uniform, likely a police officer, wearing a white surgical mask. He has short dark hair and is looking directly at the camera with his hands clasped in front of him.

令和五年度活動報告